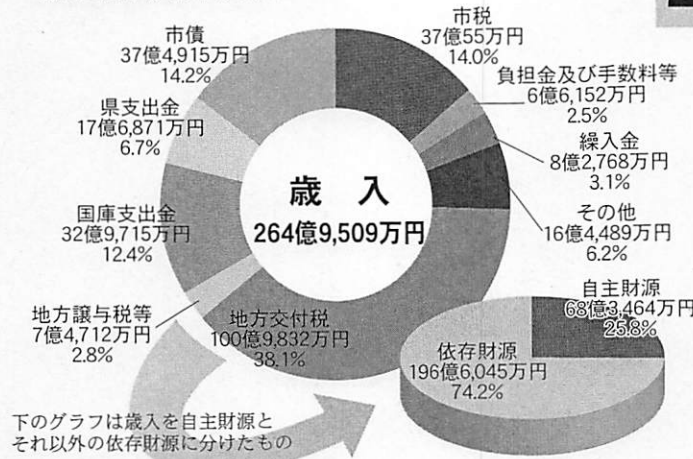
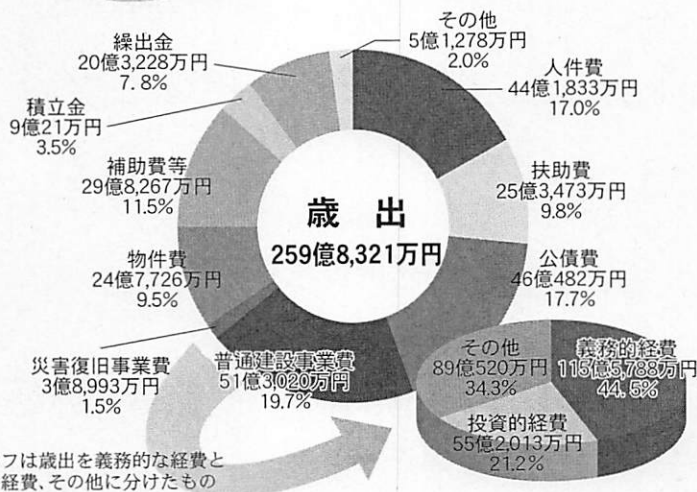


# 21年度の決算報告

## 一般会計決算状況



下のグラフは歳入を自主財源とそれ以外の依存財源に分けたもの



下のグラフは歳出を義務的な経費と投資的な経費、その他に分けたもの

## 【一般会計・特別会計】

### 歳入は 264 億 9,509 万円

21年度の一般会計の歳入は、予算現額 281 億 1,940 万円に対して、調定額 276 億 8,218 万円。

収入済額は、20年度より 29 億 7,349 万円多い、264 億 9,509 万円。不納欠損額は 6,299 万円、収入未済額は 11 億 2,410 万円の決算となりました。

これにより、収入率は予算比 94.2%、調定比 95.7%となっています。

### 歳出は 259 億 8,321 万円

一般会計の歳出は、支出済額が 20年度より 35 億 965 万円多い 259 億 8,321 万円。執行率は、92.4%となり、翌年度繰越額 16 億 1,851 万円を差し引いた不用額は 5 億 1,768 万円となっています。

### 特別会計の決算状況

11ある特別会計の歳入総額は 117 億 6,346 万円、歳出総額 115 億 8,896 万円。

歳入・歳出差し引きの合計である形式収支額は、1 億 7,450 万円となり、翌年度へ繰り越すべき財源 7 万円（簡易給水施設事業）を差し引く、実質収支額は 1 億 7,443 万円の黒字となりました。

### 市債残は 2 億 5,687 万円減

一般会計における当年度末の市債残高は、333 億 5,105 万円で、前年度末より 2 億 5,687 万円減少しています。

特別会計分を合わせた市債残高は、前年度末より 6,773 万円減少し、405 億 7,368 万円となりました。

## 特別会計決算状況

(単位：万円)

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	46 億 7,963	44 億 5,302	2 億 2,661
国民健康保険診療所事業	5,710	5,710	0
老人保健医療事業	1,648	1,322	326
後期高齢者医療事業	9 億 5,740	9 億 5,735	5
介護保険事業	44 億 1,441	44 億 902	539
住宅新築資金等貸付事業	729	7,142	△ 6,413
生活排水処理事業	1 億 476	1 億 476	0
簡易給水施設事業	2 億 4,173	2 億 3,841	332
農業集落排水事業	7,469	7,469	0
大田市駅周辺土地区画整理事業	1 億 1,984	1 億 1,984	0
下水道事業	10 億 9,013	10 億 9,013	0

## 21年度の主な事業

### 経済

▽緊急経済対策事業

18 億 271 6 万円

▽中山間地域等直接支払交付金交付事業

8 億 619 万円

▽森林（もり）づくり交付金事業

1 億 706 万円

▽三瓶観光活性化事業

12 億 880 万円

▽北の原野営場取得事業

4 億 201 6 万円

### 生活・福祉

▽地域情報通信基盤整備推進交付金事業

11 億 40 万円

▽地方バス路線確保対策事業

1 億 35 万円

▽介護給付・訓練等給付事業

5 億 850 5 万円

▽児童手当等

3 億 744 1 万円

▽保育園指定管理料（3園）

2 億 664 0 万円

▽新不燃物処分場整備事業

501 6 万円

▽容器包装リサイクル推進施設整備事業

4 865 万円

▽病院事業会計負担金

6 億 967 4 万円

▽高規格救急自動車更新事業

3 582 万円

# 病院事業 (大田市立病院)

# 21年度の決算報告

当年度純損失が約 7 億円

## 【公営企業会計】

### 21年度の患者数

- ▷入院患者数 延 69,965 人  
(前年度比 3,171 人減)
- ▷外来患者数 延 124,126 人  
(前年度比 5,907 人減)

### 収益的収支

収入は、35 億 7,134 万円。医業収益が患者数の減少などにより、対前年度比 3.6% 減となり 1 億 2,097 万円の減額。

一方、支出は 42 億 6,483 万円。医業費用が給与費の増額などにより、対前年度比 2.2% 増の 8,771 万円の増額に。

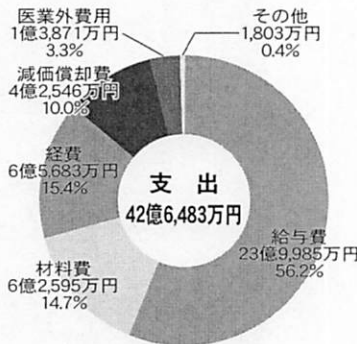
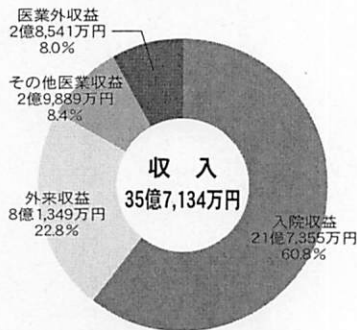
差し引き、6 億 9,349 万円の当年度純損失が生じました。20 年度繰越欠損金 10 億 1,687 万円を合わせ、21 年度未の処理欠損金は 17 億 1,036 万円となりました。

### 資本的収支

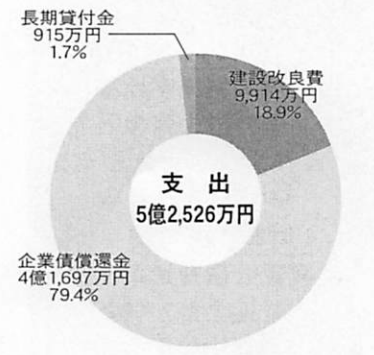
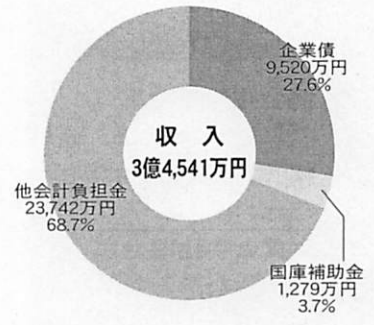
医療機器などの整備及び企業債の償還により、収入不足が 1 億 7,985 万円が生じました。

これを過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

### 収益的収支

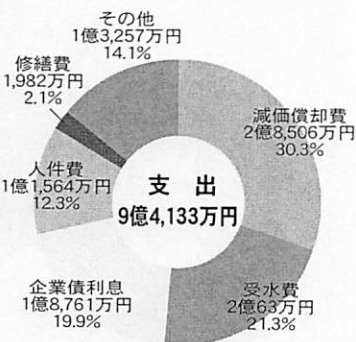
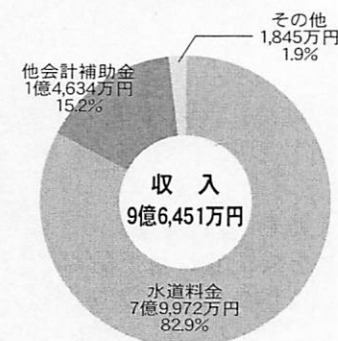


### 資本的収支

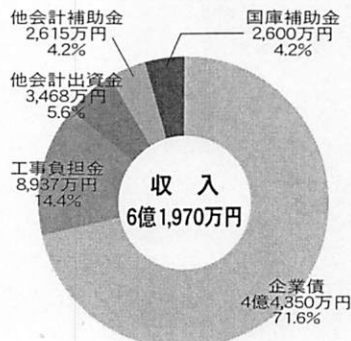


# 水道事業

### 収益的収支



### 資本的収支



### 収益的収支

収入は、9 億 6,451 万円。水道料金が有収水量の減少により、2,017 万円の減額となったのをはじめ、合計では 5,128 万円の減額となり、対前年度比 5.1% の減。

支出は 9 億 4,133 万円。企業債利息の減少などにより、6,022 万円の減額となり、対前年度比 6.0% の減となりました。

差し引き 2,318 万円の当年度純利益となり、前年度繰越利益剰余金を加えた当年度末処分利益剰余金は、1 億 6,198 万円となりました。

### 資本的収支

建設改良事業では、17 件の石綿セメント管更新工事などを実施、また、企業債の償還により、収支不足額 4 億 2,562 万円が生じました。

これを当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。